

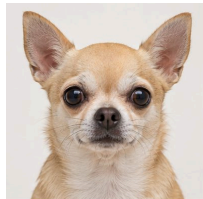
# 写真の撮り方（皮膚の状態を見るための写真）

お薬がなくなる  
2週間前までにお送りください

## 1. 必ず撮ってほしい写真（5か所）

必須

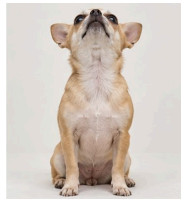
おすわり



顔の正面

顔全体が入るように

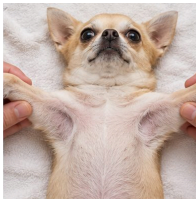
おすわり



首（あごの下）

あごを上に向けて、首～胸の上が入るように

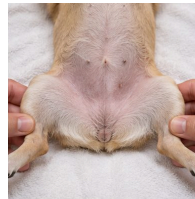
あおむけ



胸・脇

前足を広げて、両脇まで見えるように

あおむけ



お腹・内股

後ろ足を広げて、内股まで見えるように

立った姿勢



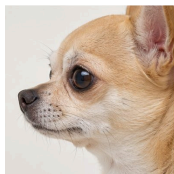
全身（横から）

4本足で立って、頭からしっぽまで

あおむけ（胸・脇／お腹・内股）は、2枚に分けて撮ってください。嫌がる・痛がる子は、無理に仰向けにしたり足を広げたりしないでください。

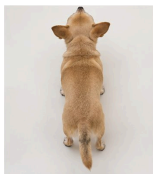
## 2. 気になる所があれば、追加で撮ってください

あれば



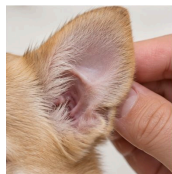
顔の横

目・口のまわりが見えるように



背中

真上から



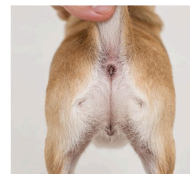
耳

耳をめくった状態で、内側を



足先

足の裏・指の間も



お尻まわり

しっぽを持ち上げて

## 3. 撮るときの明かり

○ よい



夜に

窓の光が入らない時間



白い蛍光灯の下で  
いつも同じ部屋で

× よくない



日光

室内・屋外とも



暖色の照明

オレンジっぽい光



ブレ



ピンボケ

### 撮るときのポイント

- ピントは毛ではなく皮膚に合わせる
- 影にならないように、明かりの向きを確かめる
- 手ブレしないように、脇をしめて撮る

### 送るとき

- お薬がなくなる2週間前までに、LINE またはメールで送る
- LINE はオリジナル画質で送ってください
- 写真の送付では、写真を受け取るだけです。ご質問には Zoom の診察でお答えします
- 前回と同じ部位・同じ明かりで撮ると、変化を比べやすくなります

ご了承ください：写真がない部位や見えにくい部位は十分に評価できないため、追加の写真や対面での診察をお願いすることがあります。

